

がれき受け入れを

公明党県本部、知事に要望

公明党県本部の中川康洋
代表らは二十三日、県庁に
鈴木英敬知事を訪ね、がれ
きを積極的に受け入れるこ
となどを盛り込んだ「東日
本大震災の復興に関する緊
急要望」を提出した。鈴木
知事は「しっかり頑張っ
ていきたい」と応じた。



要望内容は、放射能汚染
への不安を取り除いて積極
的ながれき受け入れに努め
る」と述べた。

る▽被災地で不足している
都市計画や土木関連の専門
職員を積極的に派遣する▽
県への避難者の生活再建相
談体制を継続し、充実強化
を図る―の三点。

がれきの広域処理に関
し、鈴木知事は県での受け
入れについては市長会、町
村会との協議とした上で、
「国の協力要請に沿った判
断を市町にしていただけ
る」と述べた。

被災地への職員
派遣については、今年の四月
一日から一年
間、七人を岩
手、宮城両県に
派遣すると明か
し、「被災地の
ニーズに合わせ
た人的支援をし
たい」と話した。

鈴木知事（右
端）に要望書
を手渡す中川
代表（右から
2人目）＝県
庁で